

今週のセルグループ(赤字)			9月25日(日)~10月1日(土)	
セル	次回の日時	場所	人数	前回の証しなど
リバイバル 北山姉		LINE 電話	1/26 名	中止
グレイス 鈴木千姉	9/30(金) 午後8:45	鈴木宅	9/16 3名	イエスは救い主。受け入れられようとして一生懸命言い訳をすることをやめよ。
Gospel 鈴木尚姉	10/1(土) 午後1:00	交わり	9/3 2名	さばいている。教会に行ったとしても、心が離れているのではないかと悔い改めた。
オイコス 磯貝姉		LINEで 分かち合い	9/18 6名	早く片付けることより、丁寧にすることが私にとっては必要なこと。落ち着いてできた。
からし種 磯貝姉	10/13(木) 午前11:00	交わり	9/8 4名	祈っていただいて癒されましたので、病院に行く必要がなくなりました。
ユース 岩下兄	10/5(水) 午前10:00	Zoomで 分かち合い	9/4 4名	赦されて生きられることは本当に大きな恵みだと教えられて嬉しくなり神様に感謝した。
Rock 鈴木洋兄	10/5(水) 午後8:30	鈴木宅	9/7 3名	初めの熱心さはどこへ行ったのか?と問われた。
シャローム 平岩姉	10/22(土) 午前10:00	平岩宅	9/10 5名	やめてしまおうかとへこたれてしまうが、主は飽くことなく善を行いなさいと語られる。
なつめやし 高橋智姉	9/25(日) 練習後	高橋宅	9/11 4名	食事の交わりをし、互いの近況報告をしました。
リジョイス 杉本姉	10/4(火) 午前10:15	Zoomで 分かち合い	9/8 3名	必要なのは忍耐ですと！主は語られています。繰り返さないよう朝の祈りが大切。
ジョイフル 穂苅兄	9/27(火) 午後1:30	Zoomで 分かち合い	9/11 7名	恐れがあるので全き愛で愛することができるように、祈りました。
アガベ 長塚姉	9/25(日) 練習後	コミュニ ティセン ター	9/11 4名	言い訳を作って関わりをなるべく持たないようにしている。これは愛していない事。
サクセス 鈴木勝兄	9/25(日) 礼拝後	コミュニ ティセン ター	8/21 18名	食事の交わり。聖会に参加した感想をシェアしました。
リーダーズ セル	10/12(水) 午後7:00	Zoomで 分かち合い	9/14 25名	異端について学びました。
セル研修	休講			
ビジョン 平岩恵兄	10/16(日) 午後2:30	LINEで 分かち合い	9/18 3名	敵の声からの解放のために十字架があることを教えられ、平安を受け取ることができた。
worship 長塚寛兄	9/25(日) 礼拝後	コメダ	9/18 5名	セルリーダーのために祈ってください。
高校生 平岩姉	10/2(日) 午前9:00	コミュニ ティセン ター	9/18 2名	主が教えてくださったりひらめきが与えられたりした。弱さのうちに現れる主の恵み。
中学生 梅田姉	10/2(日) 午前9:00	コミュニ ティセン ター	9/18 5名	自分の弱さを知ること。分からないこと、そのままにしないで、先生にも聞いた。
キッズ2 小山姉	10/2(日) 午前9:00	コミュニ ティセン ター	9/18 3名	ムカついている時は神様を忘れてしまう。いつも話し相手を神様にした。
キッズ1 芳井姉	10/2(日) 午前9:00	コミュニ ティセン ター	9/18 5名	イエスが「来なさい」って言うてるなって思った。洗礼を受けたい。
Shine 小原姉	9/25(日) 礼拝後	交わり	9/11 4名	「やれるならやってみよう！」悪魔に立ち向かえと教えて頂きました。
ギデオン 芳井兄	10/8(土) 午後6:30	芳井宅	9/10 3名	もしかして自分のことでは、と示され、高慢な顔をしていたのは自分だと分かりました。
カルバリ 野田兄	10/4(火) 午前9:00	交わり	9/6 8名	主から離れていると示され、気づかせて頂きました。セルにも参加出来るように。
神の家族 伊岐見真姉	9/26(月) 午後8:30	LINEで 分かち合い	9/12 名	中止

礼拝奉仕	聖日礼拝		祈祷会			
	司会	奏楽		奏楽		
今週	9/25 (日)	I	大高愛姉	鈴木千姉	9/29 (木)	鈴木尚姉
		II	大高愛姉	鈴木千姉		
来週	10/2 (日)	I	大高愛姉	鈴木千姉	10/6 (木)	鈴木千姉
		II	大高愛姉	鈴木千姉		

※ 本日の礼拝バイブルスタディは休講です。

※ 10/2(日)、第二礼拝後に洗礼式を行います。祝福をお祈りください。

※ 9/17(土)に平岩恵兄弟・歩佳姉妹に第一子(男の子)が生まれました。お祈りを感謝します。

### 祈りの課題

- 人々の救いを覚えて
  - 家族知人をキリストへ
  - 教会近隣の人々の救い
  - 東海地方の救いのために
  - 日本の救いのために
  - 世界の救いのために
- 働きを覚えて
  - バイブルスタディの働き
  - リバイバルクワイヤーの働き
  - リバイバルマmazの働き
  - 那古野アウトリーチの働き
  - 祈祷会の祝福
  - 日曜礼拝の祝福
  - 牧師の働き
- ギデオン協会の働きのために
- セルグループの祝福
  - LIG人生変革グループの祝福
- プレイヤーハウス獲得のために

聖日礼拝 (日曜)	(第一) 午前 9:00~10:30 (第二) 午前11:00~12:30
キッズセル(子供礼拝) (日曜)	午前 9:00~10:30
日曜礼拝バイブルスタディ (日曜)	午前11:00~12:30 ☆第一礼拝に出席してから、ご参加下さい。
バイブルスタディ (第1、第3火曜)	(昼) 午後 1:00~ 2:30 (夜) 午後 7:00~ 8:30
祈祷会 (木曜)	午後 7:00~ 8:30
特別早天祈祷 (土曜)	午前 6:00~ 7:00

## 主の御手 週報 NO.1417

2022年9月25日(日) 発行 9月第4週

私たちのビジョン [宣教] 主の御手が彼らとともにあったので、(使徒の働き11:21) 大ぜいの人が信じて主に立ち返った。

### 日曜礼拝

開始 9時 (第一礼拝)  
開始 11時 (第二礼拝)  
開始 14時15分 (浜松礼拝)

- 讚美
- 祈り (祈りの姿勢をおとり下さい。)
- 聖書交読 (司会者と交互に全員で読みます。)
- 讚美
- メッセージ
- 祈り
- 神への感謝 (集会感謝の献金があります。ご意志で自由にどうぞ。)
- 主の祈り (初めてのの方はスクリーンをご覧ください。)
- 自由献金 (本日は、プレイヤーハウスのための献金があります。ご意志で自由にどうぞ。)
- 連絡

**お願い**

(1) 礼拝後は、必ずコインロームなど、室内にお入りください。道路上にとどまることがないようにお願いします。

(2) また、必ず一度は、コインロームに立ち寄るようにお願いします。重要なお知らせなどがあります。

今年のテーマ [平安] 志の堅固な者を、あなたは全き平安のうちに守られます。その人があなたに信頼しているからです。(イザヤ書 26章 3節)

## 日曜日は教会へ

主の御手がともにある  
名古屋バイブルチャーチ

〒451-0042 名古屋市西区那古野2-20-19  
TEL 052-587-5060 FAX 052-587-5061 牧師 中西幸輝



「ヨハネ6：68 すると、シモン・ペテロが答えた。『主よ、私たちはだれのところに行けるでしょうか。あなたは、永遠のいのちのことばを持っておられます。』」

## 主にとどまり続ける

### 人はそれぞれの道を歩いている

朝、教会へ向かって道を歩いていると、たくさんの人が同じ方向へ歩いていきますし、たくさんの人とすれ違います。地下街から階段を上がって行くときは、よく5、6人の若者たちが後ろから早足で追い抜いて行きます。そんなとき、「この男の子たちはきっとあの専門学校に行くんだろうな。どんな分野の勉強をしているのかな。」と想像したりします。また、夕方の帰り道でサラリーマン風の人々とすれ違うとき、「この人たちは、これからそれぞれの家に帰って、くつろぐのだろうな。」と思ったり、仕事帰りらしい若い女性が一人で歩いていると、「どんな仕事をしているのかな、一人暮らしかな。」などと想像したりします。

人の人生は様々です。目標を定めて一直線に進んで行く人もいれば、寄り道しながらマイペースで進んで行く人もいます。自分

の仕事のキャリアを積むことに一生懸命な人もいれば、仕事よりも家庭生活の方が重要だと考えて、家族中心に生きている人もいます。また、社会で困っている人々を助けることに夢中になっている人もいます。どんな人でも、今自分が良いと思う道、今自分が歩きたい道を歩んでいるのだと思います。

### だれのところに行けるでしょうか

ところで、ヨハネの福音書には、イエス様が群衆に、ご自分のことを、「わたしはいのちのパンです。（ヨハネ6：48）」と教えられた記事があります。主は、「わたしの肉を食べ、わたしの血を飲む者は、永遠のいのちを持っています。（同6：54）」と教えられました。イエス様の肉を食べる、イエス様の血を飲む、ということばは、主のからだの象徴としてパンとぶどう酒をいただく聖餐式を思い起こさせますが、その意味は、イエス様が自分の罪の身代わりとなって十字架で死んでくださったことを信じ、イエス様を救い主として受け入れるということです。

しかし、彼らはイエス様が話されたことを理解することができませんでした。それまでイエス様に従ってきた多くの者たちが「これはひどい話だ。（ヨハネ6：60）」と言って、イエス様から離れ去って行きました。それで、イエス様は十二弟子に、「あなたがたも離れて行きたいのですか（ヨハネ6：67）」と尋ねられました。するとペテロは、「主よ、私たちはだれのところに行

けるでしょうか。あなたは、永遠のいのちのことばを持っておられます。」と答えました。彼らは、イエス様が神であられ、救い主であられることを信じており、ほかに救いの道はないことを知っていました。十二弟子はイエス様のもとにとどまりました。

### イエス様のほかに道はない

私は救われる前、まったく自己中心的な生き方をしていた、人を愛そうとしない者でした。人間関係の問題に苦しむ中で福音を聞き、こんな自分が神様に愛されていると知り、罪を悔い改めて、イエス・キリストを信じて救われました。しかし救われても、自動的に状況が改善するということはありません。かえって、礼拝でメッセージを聞き、聖書を読んで神様のみこころを知るほど、やっぱり愛せない自分に落胆し、毎日のように心は揺れていました。しかし、救われる前と違うのは、イエス様がともにおられることでした。できないありのままの私を受け入れてくださる方がおられることが慰めであり、希望でした。

教会でみことばに触れる生活を続ける中で、少しずつ家族や教会の交わりを楽しめるようになりましたが、その中でもやっぱり愛せない、とさばく思いで心がいっぱいになって、投げ出してしまいたくなるような思いにとらわれることがありました。そんなときにいつも心にわいてきたのは「そんなことをいくら思っても、私がいる場所はイエス様のところしかない。もうほかのどこ

にも行きたくない。」という思いでした。イエス様は「わたしが道であり、真理であり、いのちなのです。（ヨハネ14：6）」と言われました。この世に真理は一つしかありません。永遠のいのちに至る道は、イエス様を信じて歩む道以外にはありません。そして主はどんなときにも「愛しなさい」としか言われません。なんとかして愛したいと思いました。何でもすぐにあきらめてしまう者でしたが、主に従うことは絶対に投げ出したいと思いませんでした。そして今も、毎日のようにみことばによって建てあげられ、悔い改めて、主からの守りと平安の中を歩み続けています。

### 主にとどまり続ける

イエス様は、「わたしにとどまりなさい。わたしもあなたがたの中にとどまります。（ヨハネ15：4）」と言われました。主にとどまるということは、できなくて何度失敗しても、それでも主のみことばに従って生きようとするということです。主はその人を守り、導き、平安を与えてくださいます。

人の人生は様々ですが、永遠のいのちに至る真理の道は一つです。人はだれでもイエス・キリストを信じなければなりません。そしてすでに信じた私たちは、主のみことばにとどまり続けなければなりません。そうして、イエス様とともに歩む人生のすばらしさを証しする者になりたいと思います。（鈴木千史）